

ことが考えられないのでしょうか。4,000人規模はとも角として、数百人規模の国際学会も大学の構内では受け入れることができないとは、日本を代表する大学としては残念なことだと思います。

この稿は現実ばなれをしたことに踏み込むことを期待されているものではないかもしれません。今の学部（大学院研究科）の執行部に求められて

いることは、当面の実務に対応することのようです。現実におわれていることは残念なことではありますが、それには即刻の対応が迫られているからです。当面の課題に向かいながら、大学がもっと夢のみられるところになればと期待しています。

いろいろとご指導をお願いいたします。